

交付金の具体的な使途と実施体制

事業名：「来て良し・住んで良し」埼玉づくり官民連携プロジェクト事業

経費の種類	地方創生推進タイプ・横展開型	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	100,113千円 (35,101千円)
事業計画期間	R6-R8年度	事業分野	移住促進・地方創生人材の確保・育成等の人材分野
事業概要	<p>本事業により、「都心から時間をかけず、気楽に観光が楽しめる」魅力的な場所として認知され、本事業の取組前に比べて本県を訪れる交流人口（観光入込客数）が増加し、上述のような本県の観光コンテンツを楽しむ方で賑わうまちを目指すことを目的とする。また、「豊かな自然環境と高い生活利便性を両立した暮らしができる」「農ある暮らしができる」魅力的な場所としての認知度も向上し、本事業の取組前に比べて本県で暮らす定住人口（UIターン数）が増加し、上述のような便利な生活基盤で子育て世代層などがのびのびと暮らせるまちを目指すことを目的とする。この2つの面における本県への人の流れを変えることで、地域が賑わい経済活動が活発な魅力的な地域として持続可能な発展を続ける埼玉県を実現する。</p>		

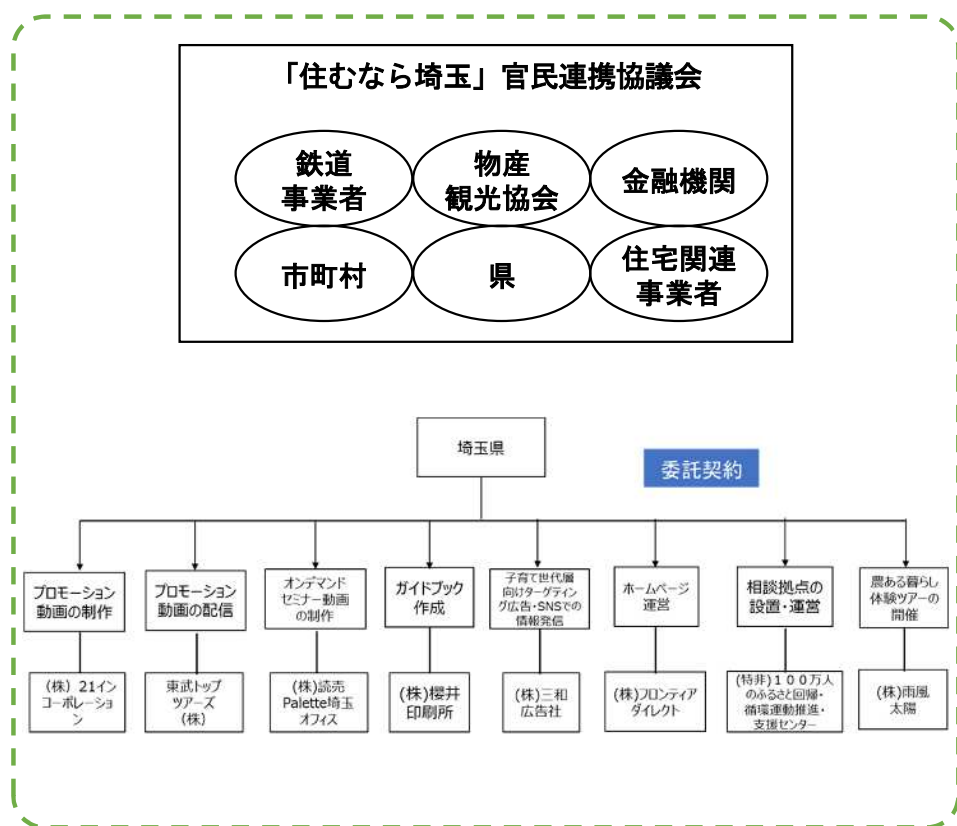
具体的な使途

- 官民連携協議会設置・運営事業
 - 協議会の創設・運営 使賃料：114千円 報償費：160千円
- 交流・定住促進プロモーション等事業
 - プロモーション動画の制作 委託料：4,818千円
委託先：(株)21インコーポレーション
 - プロモーション動画の発信 役務費：600千円
契約先：東武トップツアーズ(株)
 - オンデマンドセミナー動画の制作 委託料：4,180千円
契約先：(株)読売Palette埼玉オフィス
 - ガイドブック作成 需用費338千円 契約先：(株)櫻井印刷所
 - 子育て世代層向けターゲット広告・SNSでの情報発信 委託料：3,905千円 委託先：(株)三和広告社
 - ホームページ運営 委託料：2,288千円
委託先：(株)フロンティアダイレクト
 - 相談拠点の設置・運営 委託費：13,001千円
委託先：(特非)100万人のふるさと回帰・循環運動推進・支援センター
 - 現地訪問促進セミナー、移住・定住・交流イベント等開催 報償費：280千円 需用費：433千円 役務費：90千円
使賃料：1,254千円
 - 地域おこし協力隊卒業者等ネットワーク創設・研修開催 報償費：160千円 使賃料：40千円
- 農ある暮らしの魅力発信事業
 - 体験ツアーの開催 役務費4千円 委託料：3,197千円
委託先：(株)雨風太陽
 - 農ある暮らしセミナー等の開催 報償費：90千円 需用費：136千円 役務費：13千円

具体的な使途と実施体制

※経費内訳はR6年度事業費

実施体制



交付金の具体的な用途と実施体制

事業名：eスポーツを活用した観光コンテンツ創出事業

経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		デジタル実装型		期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	99,111千円 (33,743千円)
事業計画期間	R6-R8年度							事業分野	観光分野	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 企業、市町村、学校などのeスポーツ分野への参入拡大を図るとともに、eスポーツ参画人口の拡大を踏まえたeスポーツイベントを実施する。県内でのeスポーツ活用の気運醸成につなげるため、複数の会場を同時接続し、県内各地で参加できるという新しいイベントの形を創出する。 									
具体的な用途と実施体制 ※経費内訳はR7年度事業費	<p>具体的な用途</p> <p>○県内複数箇所をつなぐ大規模eスポーツイベントの開催 負担金：31,323千円 相手方：県民総合スポーツ大会埼玉県実行委員会 委託先：吉本興業株式会社</p> <ul style="list-style-type: none"> プロ選手によるエキシビジョンマッチの観戦や人気eスポーツを体験できる、大規模eスポーツイベントの開催 イベントはYouTube等で動画配信 県内観光スポットが登場するオリジナルコンテンツを作成し、イベントで活用 全国から高校生を呼び込むeスポーツトレーニングキャンプの開催 <p>【ハード事業経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> イベント開催に必要な備品相当の物品(PC等)を調達 2,420千円 							<p>実施体制</p> <pre> graph TD A[埼玉県] <--> 協力・連携 B[県内市町村・企業等] A <--> 協定締結(負担金) C[県民総合スポーツ大会 埼玉県実行委員会 (知事、県教育長、県スポーツ協会、 県レクリエーション協会、県学校体育協会等)] C --> 委託契約 D[吉本興業株式会社] </pre>		

交付金の具体的な用途と実施体制

事業名：「酒好きいらっしやい！」埼玉宿泊観光客拡大プロジェクト

経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		デジタル実装型		期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	123,900千円 (38,000千円)	
事業計画期間	R4-R6年度							事業分野	観光振興(DMO)等の観光分野		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 秩父地域での「酒好き」の層に対する酒を満喫するツアー造成を推進し、本県での酒を軸とするツアーにおけるモデルケースとしての地位を確立させるため国内外に向けたプロモーション等を展開していく。また、全県展開するものとして、「埼玉の酒」を軸としたツアー及び宿泊プランを造成する。 新しい旅のスタイルであるワーケーションを切り口に、働き方改革普及関連施策と政策間連携させることで多様な働き方を求める需要に対応し、勤務と合わせて余暇は埼玉のお酒を楽しむワーケーション事例を提案するなどのプロモーションを展開していく。 										
具体的な用途と実施体制 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>具体的な用途</p> <p>○新しい旅のスタイル・働き方を主とした観光事業の実施 補助金：38,000千円 (県物産観光協会から株式会社リクルートに委託のうえ実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「おひとりさま」をターゲットに設定し、モデルコースやワーケーションにおすすめの施設を特設ページに掲載。 埼玉県内でのワーケーションの認知拡大のため、4種類のプロモーション動画を制作し、ターゲットと相性のよいSNSで発信。 埼玉県地域政策課と連携し、移住・定住を目的としたPRイベントへ出展。 3年間にわたり実施したアンケート調査結果をもとに、県内におけるワーケーションの受け入れについて効果的な施策を検討。 							<p>実施体制</p> <pre> graph TD A[埼玉県] -- 補助金の支出 --> B[埼玉県物産観光協会(県DMO)] B -- 委託 --> C[株式会社リクルート] C --> D[プロモーション等の事業実施] </pre>			

交付金の具体的な使途と実施体制

事業名：渋沢栄一翁が主人公となる大河ドラマ・新一万円札発行を基軸とした深谷・埼玉への誘客プロジェクト

経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		デジタル実装型		期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	75,736千円 (2,000千円)
事業計画期間	R2-R6年度							事業分野	観光振興(DMO)等の観光分野	
事業概要	<p>・都内や首都圏においては、まずは大河ドラマの主人公となる渋沢栄一翁が埼玉県深谷生まれであること、深谷市には渋沢栄一翁ゆかりのスポットが充実していることなど、認知度と興味関心を高めることを主眼としたプロモーションを展開する。こうした情報発信により、新たに構築する大河ドラマ館特設サイトへ誘導し、大河ドラマ館に関する詳しい情報や、渋沢栄一翁の人物像、栄一翁ゆかりの立ち寄りスポット、各地でのエピソードなど、より具体的な情報を発信することで、興味関心から実際に訪れたいというモチベーションへ高めていき、誘客につなげていく。</p> <p>・また、旅行への興味関心の高い方に照準を絞った情報発信や、渋沢栄一翁の足跡が今日に残されている関係自治体と連携した取組などにより広域からの誘客につなげていく。</p> <p>・大河ドラマ終了後は、新一万円札の発行に向け、ドラマをきっかけに興味を持った客層をターゲットに、ただ観光だけでなく、観光しながら学べる観光ツアーや知的好奇心を満たす観光企画の提案など、観光プラスアルファの価値を提案することで、さらなる集客増に繋げていく。</p>									

<h3>具体的な使途</h3> <ul style="list-style-type: none"> ○滞在・周遊型観光の深化、消費の拡大 補助金：2,000千円（県物産観光協会への補助金事業） ・渋沢栄一翁ゆかりの地・深谷市を中心に埼玉ならではの体験を盛り込んだツアー造成 <p>※本プロジェクトにおいては、県で実施する事業とは別に、深谷市で以下の事業を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○誘客促進 ・新一万円札の顔 渋沢栄一翁に関するプロモーション事業 ○受け入れ態勢の整備・強化 ・渋沢栄一翁の生誕地周辺「論語の里」エリアの環境整備、充実 ○滞在・周遊型観光の深化、消費の拡大 ・渋沢栄一翁をテーマとした「学び・体験の観光」振興事業 	<h3>実施体制</h3> <pre> graph TD A[埼玉県] -- 補助金の支出 --> B[埼玉県物産観光協会 (県DMO)] B --> C[着地型ツアー造成による観光誘客の実施] D[深谷市] --> E[相乗効果] E --- C </pre> <p>埼玉県</p> <p>補助金の支出</p> <p>埼玉県物産観光協会 (県DMO)</p> <p>着地型ツアー造成による観光誘客の実施</p> <p>深谷市</p> <p>相乗効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誘客促進のためのプロモーション実施 ・渋沢栄一翁生誕地周辺の環境整備 ・「学び・体験」型観光の実施
<h3>具体的な使途と実施体制</h3> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	

交付金の具体的な用途と実施体制

事業名：SAITAMAロボティクスセンター（仮称）整備事業

経費の種類	ソフト事業	拠点整備事業	✓	インフラ整備事業	デジタル実装型	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	3,000,000千円 (0千円)
事業計画期間	R6-R8年度					事業分野	ローカルイノベーション分野
事業概要	<p>中小企業等によるロボット・ドローンの研究開発や実証実験の場を提供するため、研究開発拠点としてのレンタルラボや実証実験を行うための屋内フィールド、屋外のドローン飛行場・模擬市街地フィールド等を一体的に整備し、先端産業を集積するとともに県内中小企業のロボット産業への参入を促すことにより、新たな雇用と成長をもたらすことで、県内産業の振興と経済的発展を目指す。</p>						
具体的な用途と実施体制 ※経費内訳はR7年度事業費	<h3>具体的な用途</h3> <p>○ロボット開発イノベーションセンター（仮称）の建設</p> <p>【建築物整備内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本棟延床面積約5,350㎡ ・レンタルラボ（貸研究室）30室（うち継続利用20室） ・ワーキングスペース（100名程度のセミナー開催が可能）2室 ・屋内実証フィールド1室 ・ファブスペース（工作室）・技術相談室 ・貸倉庫（別棟）ほか <p>【建築物本体工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築工事費 0千円 契約先：未定 					<h3>実施体制</h3> <p>整備 埼玉県 連携</p> <p>SAITAMAロボティクスセンター(仮称)</p> <p>関連する地域のステークホルダー</p> <p>■交付対象 工事請負会社:未定</p> <p>○ロボット開発イノベーションセンター レンタルラボ、ワーキングスペース、 工作室、技術相談室、貸倉庫等</p> <p>センター利用</p> <p>【交付対象外】</p> <p>○ロボット開発支援フィールド ネット付きドローン飛行場、 多目的フィールド、 模擬市街地フィールド</p> <p>■センター周辺の市町村</p> <p>■埼玉県ロボティクスネットワーク会員企業</p> <p>ロボット開発企業 ものづくり企業 Sler ユーザー企業 教育機関 研究機関 支援機関 等</p>	